

平成 23 年 12 月 27 日
東京電力株式会社

福島第一原子力発電所緊急作業者の被ばく線量等について

1. 被ばく線量の分布等について

緊急作業に従事した労働者の 1 1 月までの各月毎の外部被ばく線量および 3 月からの累積線量を添付資料 1 に示す。

2. 被ばく線量管理における連絡先不明者の調査状況等について

緊急作業に従事した労働者のうち、連絡先不明者の調査状況及び線量未評価者の評価について、添付資料 2 に示す。

なお、以下の理由により、従来の新規入域月別の線量集計・報告を改め、各月毎に入域した全員の月別線量集計および 3 月からの累積線量の集計に様式を変更した。

- ・ 全体の作業数に対し新規入域者の割合が減少して、従来の新規入域者の集計では被ばく線量の傾向を正確に反映できないこと。
- ・ ステップ 2 の終了に伴い、これまで内部被ばく評価ができていなかった者について可能な限り評価を実施し集計に盛り込んだこと。
- ・ 線量限度管理は、緊急作業における実効線量（内部被ばく線量と外部被ばく線量の合算値）の累積により行うこと。

以 上

被ばく線量の分布等について

1. 被ばく線量

緊急作業に従事した作業者の3月～11月末までの外部被ばく線量分布（各月別の全入域者数）を表1に示す。

表1

区分(mSv)	3月			4月			5月			6月			7月		
	東電社員	協力企業	計	東電社員	協力企業	計	東電社員	協力企業	計	東電社員	協力企業	計	東電社員	協力企業	計
250超え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
200超え～250以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
150超え～200以下	6	3	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100超え～150以下	20	8	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50超え～100以下	108	55	163	1	24	25	0	1	1	0	0	0	0	0	0
20超え～50以下	274	146	420	58	135	193	15	96	111	0	70	70	3	26	29
10超え～20以下	560	323	883	173	485	658	70	420	490	29	301	330	17	193	210
10以下	689	1,553	2,242	1,397	3,479	4,876	1,330	5,055	6,385	1,287	5,540	6,827	1,371	5,933	7,304
計	1,657	2,088	3,745	1,629	4,123	5,752	1,415	5,572	6,987	1,316	5,911	7,227	1,391	6,152	7,543
最大(mSv)	182.33	199.42	199.42	59.61	85.29	85.29	32.70	59.18	59.18	16.44	39.62	39.62	31.13	36.76	36.76
平均(mSv)	19.29	9.17	13.66	6.17	4.73	5.14	3.18	3.66	3.56	2.07	3.02	2.85	1.58	2.18	2.07

区分(mSv)	8月			9月			10月			11月		
	東電社員	協力企業	計									
250超え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
200超え～250以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
150超え～200以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100超え～150以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50超え～100以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20超え～50以下	1	9	10	0	19	19	3	3	6	0	0	0
10超え～20以下	16	124	140	2	113	115	15	90	105	3	62	65
10以下	1,269	5,728	6,997	1,217	5,652	6,869	1,162	5,289	6,451	950	5,007	5,957
計	1,286	5,861	7,147	1,219	5,784	7,003	1,180	5,382	6,562	953	5,069	6,022
最大(mSv)	21.54	29.25	29.25	11.35	35.50	35.50	35.30	25.41	35.30	11.50	19.51	19.51
平均(mSv)	1.60	1.88	1.83	1.39	1.80	1.73	1.53	1.68	1.65	0.84	1.29	1.22

内部被ばく線量は複数月にまたがる評価となっているケースが多いため、月別線量（表1）には加算せず累積線量（表2）に加算している。

2. 外部被ばく線量と内部被ばく線量の合算値の分布

緊急作業に従事した作業者の10月末（3/11～10/31）と11月末（3/11～11/30）までの累積線量分布の比較を表2に示す

表2

区分(mSv)	3～10月			3～11月			増減		
	東電社員	協力企業	計	東電社員	協力企業	計	東電社員	協力企業	計
250超え	6	0	6	6	0	6	0	0	0
200超え～250以下	1	2	3	1	2	3	0	0	0
150超え～200以下	19	2	21	21	2	23	2	0	2
100超え～150以下	116	23	139	116	23	139	0	0	0
50超え～100以下	354	308	662	366	320	686	12	12	24
20超え～50以下	627	1,686	2,313	631	1,824	2,455	4	138	142
10超え～20以下	493	2,320	2,813	474	2,452	2,926	-19	132	113
10以下	1,648	10,175	11,823	1,701	10,907	12,608	53	732	785
計	3,264	14,516	17,780	3,316	15,530	18,846	52	1,014	1,066
最大(mSv)	678.80	238.42	678.80	678.80	238.42	678.80	-	-	-
平均(mSv)	23.36	9.38	11.95	23.52	9.25	11.76	-	-	-

以上

被ばく線量管理における連絡先不明者の調査状況等について

1. 調査結果

連絡先不明者は、前回報告（11月末日）以降6名が新たに判明し、10名となった。（12月27日現在）

7月以降連絡先不明者は発生していない。

2. 調査の実施状況

連絡先不明者は11月末報告時、16名であったが、協力企業にて継続して所在の確認を行った結果3名の所在が確認できた。

また、当社ホームページで残り13名の氏名を公表し、広く情報提供を呼びかけた結果、3名について、1F構内での作業に従事していないことが判明した。

3. 線量未評価者の評価

3月より緊急作業に携わった各月の新規入域者の中で、11月末時点の報告で内部被ばく測定を実施していない者が109名（1F構内での作業に従事していないことが判明した3名を含む）であったが、内85名はその後、内部被ばく測定を終了または受検予定となっている。

また個別の事情等により内部被ばく測定ができない者等14名については、作業記録等を元に内部被ばく線量を評価し、本報告「被ばく線量の分布等について」（添付資料1 表2）に反映した。

以上